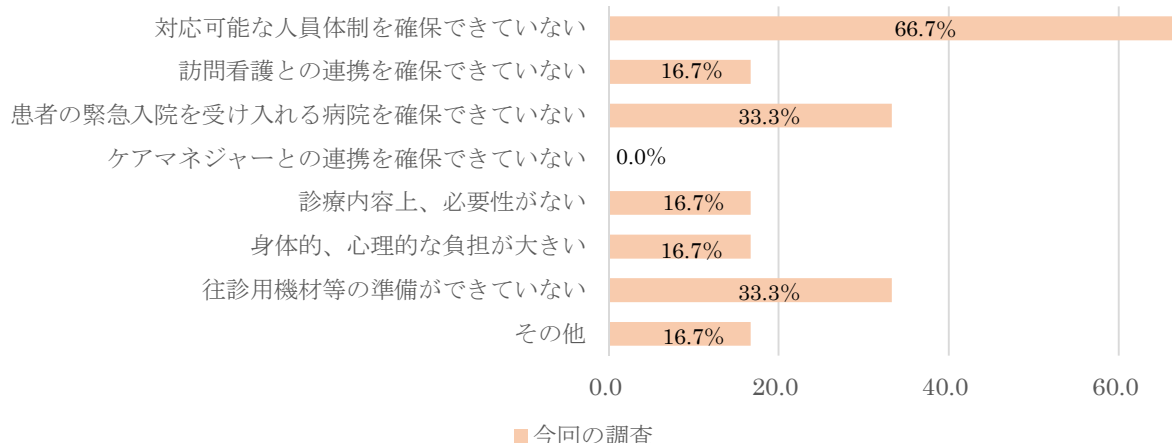


在宅療養支援歯科診療所の届出を行っていない理由（歯科診療所）（複数回答）



⑩在宅患者訪問薬剤管理指導の届出の有無（薬局）

「届出済み」の薬局は100%であった。

○薬局（対象：5事業所）		今回の調査
届出済み		5（100%）
届出はしていないが、今後届出を行う予定		0（0.00%）
届出は考えていない		0（0.00%）

（3）在宅医療の実施内容について

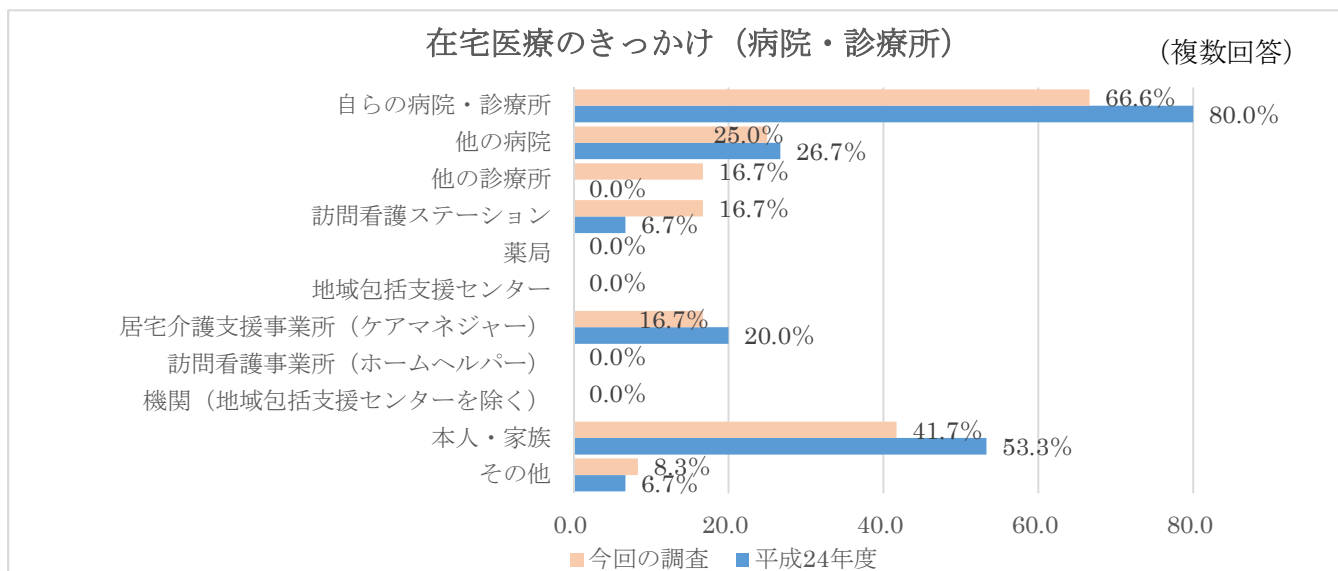
①在宅医療のきっかけ（病院・診療所、歯科診療所、薬局、訪問看護ステーション）

病院・診療所は、平成24年度と同様に「自らの病院・診療所」が最も多く、8医療機関で66.6%、歯科診療所は、「本人・家族」が20.0%、薬局は「訪問看護ステーション」及び「本人・家族」がそれぞれ2事業所で40.0%、訪問看護ステーションは、「病院」と「居宅介護支援事業所（ケアマネジャー）」が3事業所100%で、それぞれ最も多かった。

（複数回答）

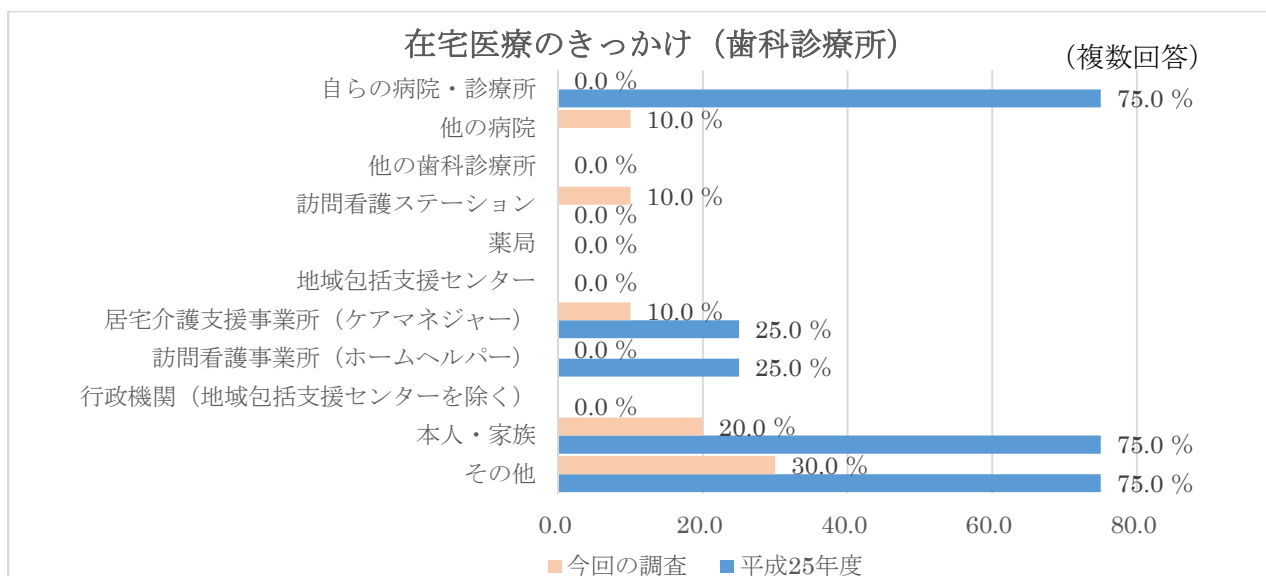
○病院・診療所（対象：12医療機関）	今回の調査	平成24年度
自らの病院・診療所	8（66.6%）	12（80.0%）
他の病院	3（25.0%）	4（26.7%）
他の診療所	2（16.7%）	0（0.00%）
訪問看護ステーション	2（16.7%）	1（6.7%）
薬局	0（0.00%）	0（0.00%）
地域包括支援センター	0（0.00%）	0（0.00%）

居宅介護支援事業所（ケアマネジャー）	2（16.7%）	3（20.0%）
訪問看護事業所（ホームヘルパー）	0（0.00%）	0（0.00%）
行政機関（地域包括支援センターを除く）	0（0.00%）	0（0.00%）
本人・家族	5（41.7%）	8（53.3%）
その他	1（8.3%）	1（6.7%）



（複数回答）

○歯科診療所（対象：10 歯科診療所）	今回の調査	平成 25 年度
自らの病院・診療所	0（0.00%）	3（75.0%）
他の病院	1（10.0%）	
他の歯科診療所	0（0.00%）	0（0.00%）
訪問看護ステーション	1（10.0%）	0（0.00%）
薬局	0（0.00%）	0（0.00%）
地域包括支援センター	0（0.00%）	0（0.00%）
居宅介護支援事業所（ケアマネジャー）	1（10.0%）	1（25.0%）
訪問看護事業所（ホームヘルパー）	0（0.00%）	1（25.0%）
行政機関（地域包括支援センターを除く）	0（0.00%）	0（0.00%）
本人・家族	2（20.0%）	3（75.0%）
その他	3（30.0%）	3（75.0%）

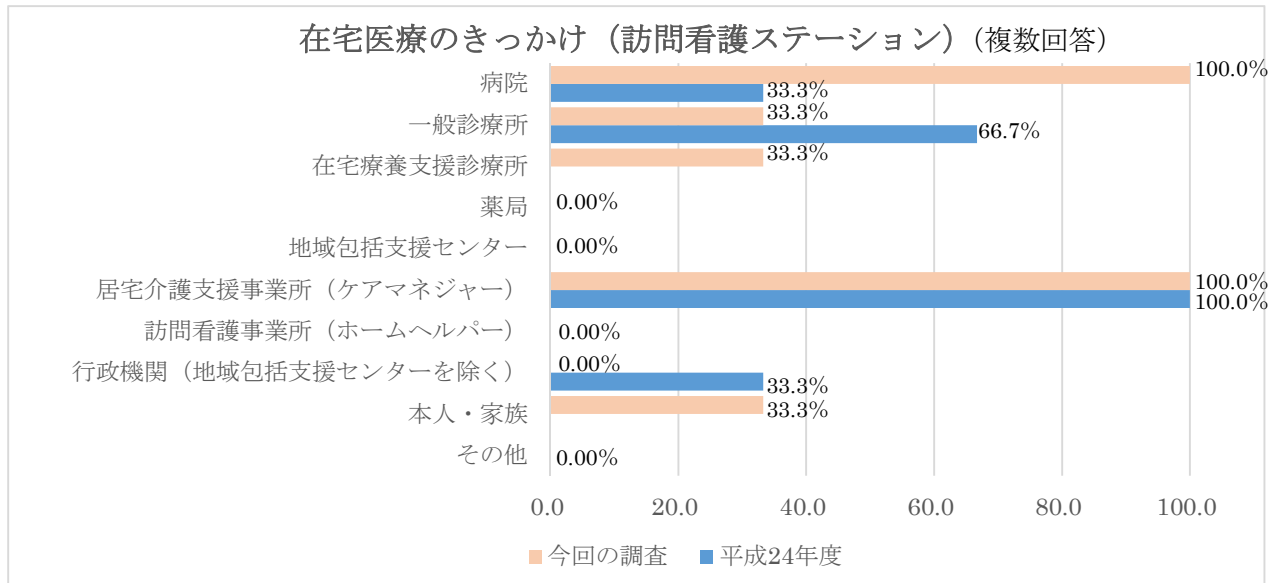


(複数回答)

○薬局（対象：5事業所）		今回の調査	平成25年度
病院		1 (20.0%)	0 (0.00%)
診療所		0 (0.00%)	2 (100%)
訪問看護ステーション		2 (40.0%)	0 (0.00%)
他の薬局		0 (0.00%)	0 (0.00%)
地域包括支援センター		0 (0.00%)	0 (0.00%)
居宅介護支援事業所（ケアマネジャー）		0 (0.00%)	0 (0.00%)
訪問看護事業所（ホームヘルパー）		0 (0.00%)	0 (0.00%)
行政機関（地域包括支援センターを除く）		0 (0.00%)	0 (0.00%)
本人・家族		2 (40.0%)	0 (0.00%)
その他		1 (20.0%)	0 (0.00%)

(複数回答)

○訪問看護ステーション（対象：3事業所）		今回の調査	平成24年度
病院		3 (100.0%)	1 (33.3%)
一般診療所		1 (33.3%)	2 (66.7%)
在宅療養支援診療所		1 (33.3%)	0 (0.00%)
薬局		0 (0.00%)	0 (0.00%)
地域包括支援センター		0 (0.00%)	0 (0.00%)
居宅介護支援事業所（ケアマネジャー）		3 (100.0%)	3 (100.0%)
訪問介護事業所（ホームヘルパー）		0 (0.00%)	0 (0.00%)
行政機関（地域包括支援センターを除く）		0 (0.00%)	1 (33.3%)
本人・家族		1 (33.3%)	0 (0.00%)
その他		0 (0.00%)	0 (0.00%)



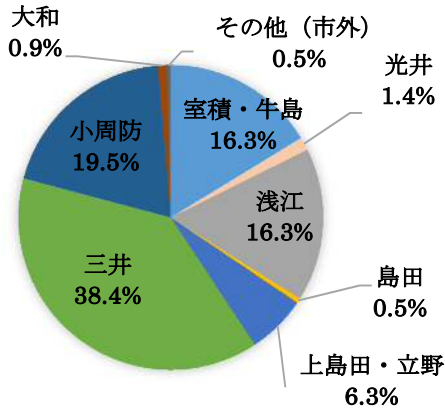
②患者の居住地域（病院・診療所、歯科診療所、薬局）

患者の居住地域は、病院・診療所では「三井」が38.5%で最も多く、「小周防」19.5%、「室積・牛島」及び「浅江」が共に16.3%であった。歯科診療所では「市外」が64.0%で最も多く、「三井」が12.0%であった。薬局は「大和」28.5%が最も多く、「室積・牛島」「光井」「浅江」「島田」「小周防」がそれぞれ14.3%であった。

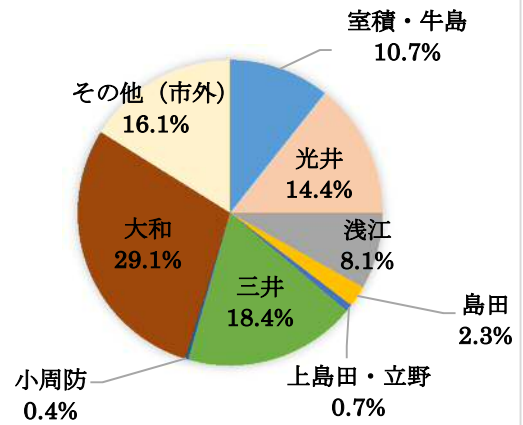
（単位：人）

○病院・診療所	今回の調査	平成24年度
室積・牛島	36 (16.3%)	29 (9.0%)
光井	3 (1.4%)	39 (12.1%)
浅江	36 (16.3%)	22 (6.8%)
島田	1 (0.5%)	6 (1.9%)
上島田・立野	14 (6.3%)	2 (0.6%)
三井	85 (38.5%)	50 (15.5%)
小周防	43 (19.5%)	1 (0.3%)
大和	2 (0.9%)	79 (24.5%)
その他（市外）	1 (0.5%)	44 (13.6%)
不明		51 (15.8%)

患者の居住地（病院・診療所）
今回の調査



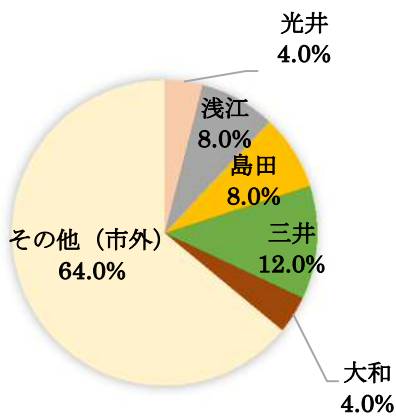
患者の居住地（病院・診療所）
平成24年度



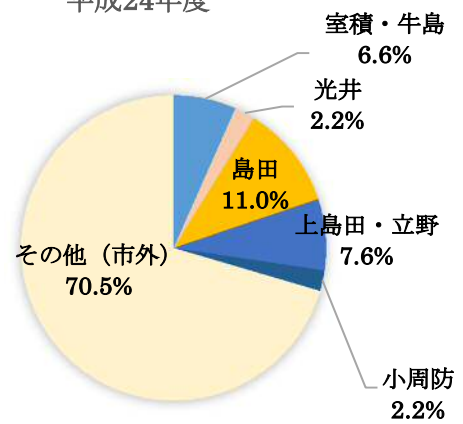
(単位：人)

○歯科診療所	今回の調査	平成 25 年度
室積・牛島	0 (0.00%)	3 (7.0%)
光井	2 (4.0%)	1 (2.3%)
浅江	4 (8.0%)	0 (0.00%)
島田	4 (8.0%)	5 (11.6%)
上島田・立野	0 (0.00%)	4 (8.0%)
三井	6 (12.0%)	0 (0.00%)
小周防	0 (0.00%)	1 (2.3%)
大和	2 (4.0%)	0 (0.00%)
その他（市外）	32 (64.0%)	32 (74.4%)

患者の居住地（歯科診療所）
今回の調査

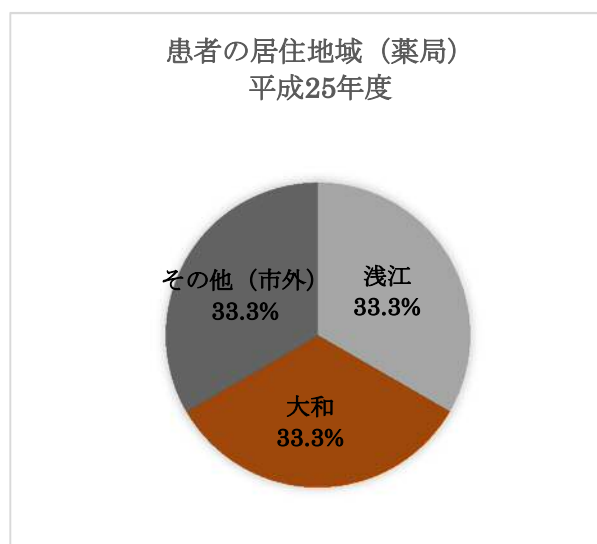
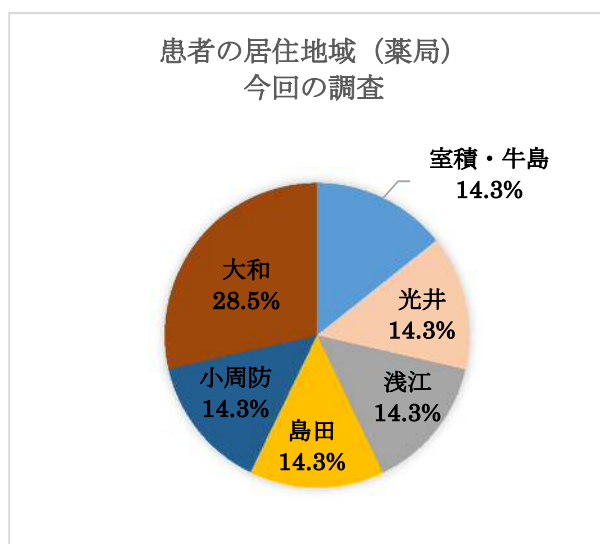


患者の居住地（歯科診療所）
平成24年度



(単位：人)

○薬局	今回の調査	平成 25 年度
室積・牛島	1 (14.3%)	0 (0.00%)
光井	1 (14.3%)	0 (0.00%)
浅江	1 (14.3%)	1 (33.3%)
島田	1 (14.3%)	0 (0.00%)
上島田・立野	0 (0.00%)	0 (0.00%)
三井	0 (0.00%)	0 (0.00%)
小周防	1 (14.3%)	0 (0.00%)
大和	2 (28.5%)	1 (33.3%)
その他 (市外)	0 (0.00%)	1 (33.3%)

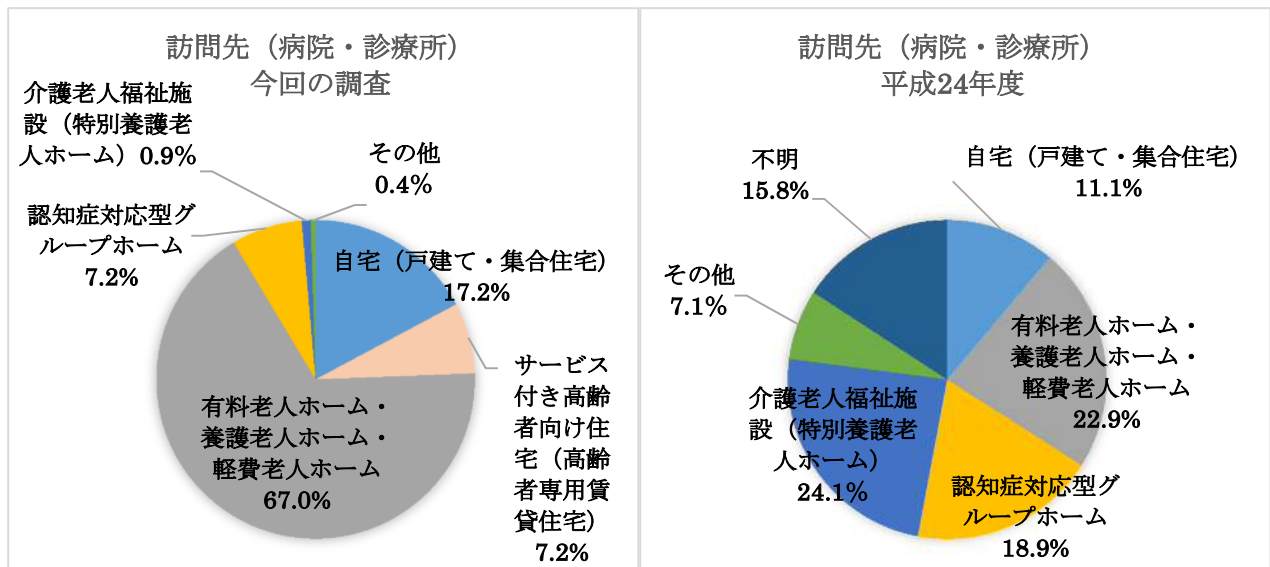


③訪問先 (病院・診療所、歯科診療所、薬局、訪問看護ステーション)

病院・診療所では「有料老人ホーム・養護老人ホーム・軽費老人ホーム」への訪問が最も多く 67.0%、次いで「自宅 (戸建て・集合住宅)」が 17.2%であった。歯科診療所は、介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム) 46.0%、薬局は、「自宅 (戸建て・集合住宅)」が 71.4%と、それぞれ最も多かった。

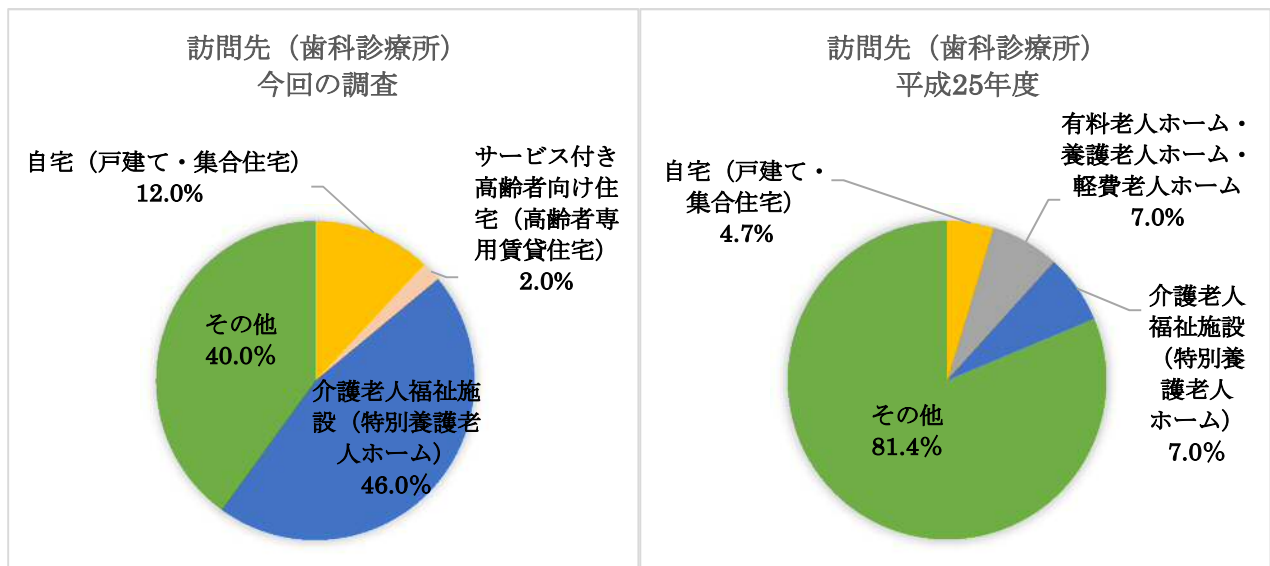
(単位：人)

○病院・診療所	今回の調査	平成 24 年度
自宅 (戸建て・集合住宅)	38 (17.2%)	36 (11.1%)
サービス付き高齢者向け住宅 (高齢者専用賃貸住宅)	16 (7.2%)	0 (0.00%)
有料老人ホーム・養護老人ホーム・軽費老人ホーム	148 (67.0%)	74 (22.9%)
認知症対応型グループホーム	16 (7.2%)	61 (18.9%)
介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)	2 (0.9%)	78 (24.1%)
その他	1 (0.5%)	23 (7.1%)
不明		51 (15.8%)



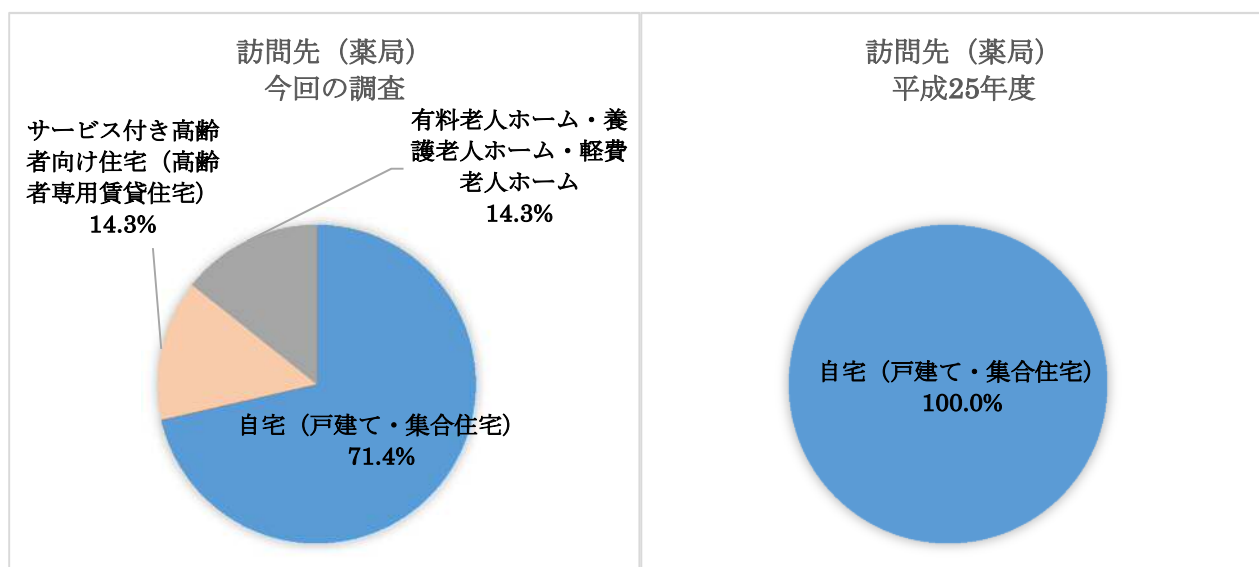
(単位：人)

○歯科診療所		今回の調査	平成 25 年度
	自宅（戸建て・集合住宅）	6（12.0%）	2（4.7%）
	サービス付き高齢者向け住宅（高齢者専用賃貸住宅）	1（2.0%）	0（0.00%）
	有料老人ホーム・養護老人ホーム・軽費老人ホーム	0（0.00%）	3（7.0%）
	認知症対応型グループホーム	0（0.00%）	0（0.00%）
	介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）	23（46.0%）	3（7.0%）
	その他	20（40.0%）	35（81.4%）



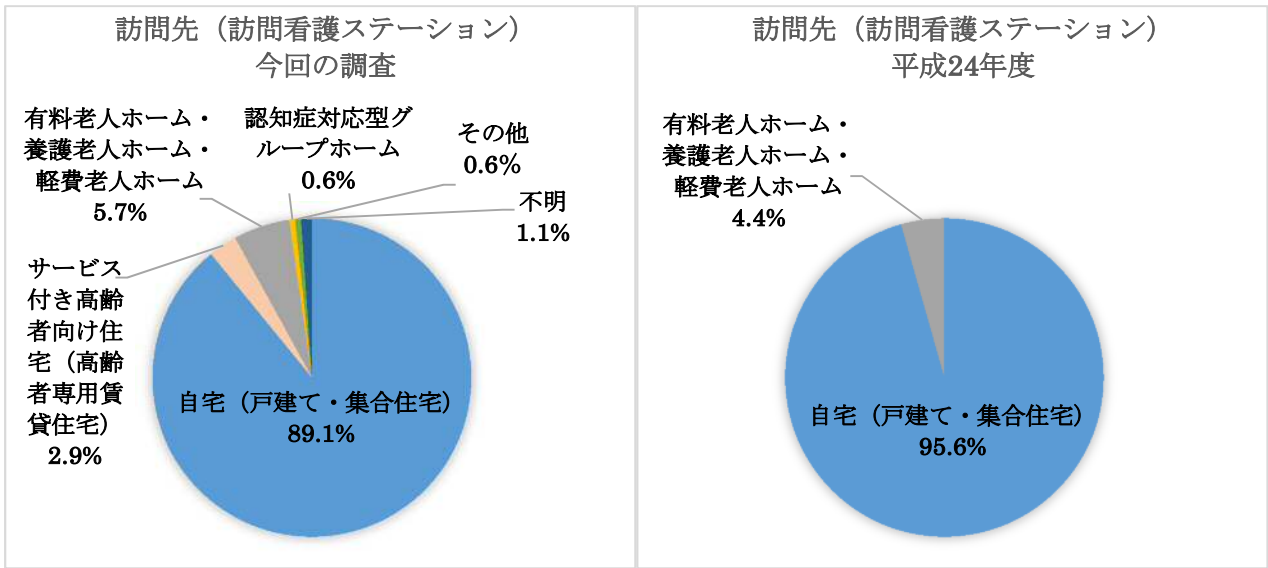
(単位：人)

○薬局		今回の調査	平成 25 年度
	自宅（戸建て・集合住宅）	5（71.4%）	3（100.0%）
	サービス付き高齢者向け住宅（高齢者専用賃貸住宅）	1（14.3%）	0（0.00%）
	有料老人ホーム・養護老人ホーム・軽費老人ホーム	1（14.3%）	0（0.00%）
	認知症対応型グループホーム	0（0.00%）	0（0.00%）
	介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）	0（0.00%）	0（0.00%）
	その他	0（0.00%）	0（0.00%）



(単位：人)

○訪問看護ステーション		今回の調査	平成 24 年度
	自宅（戸建て・集合住宅）	156（89.1%）	86（95.6%）
	サービス付き高齢者向け住宅（高齢者専用賃貸住宅）	5（2.9%）	0（0.00%）
	有料老人ホーム・養護老人ホーム・軽費老人ホーム	10（5.7%）	4（4.4%）
	認知症対応型グループホーム	1（0.6%）	0（0.00%）
	介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）	0（0.00%）	0（0.00%）
	その他	1（0.6%）	0（0.00%）
	不明	2（1.1%）	

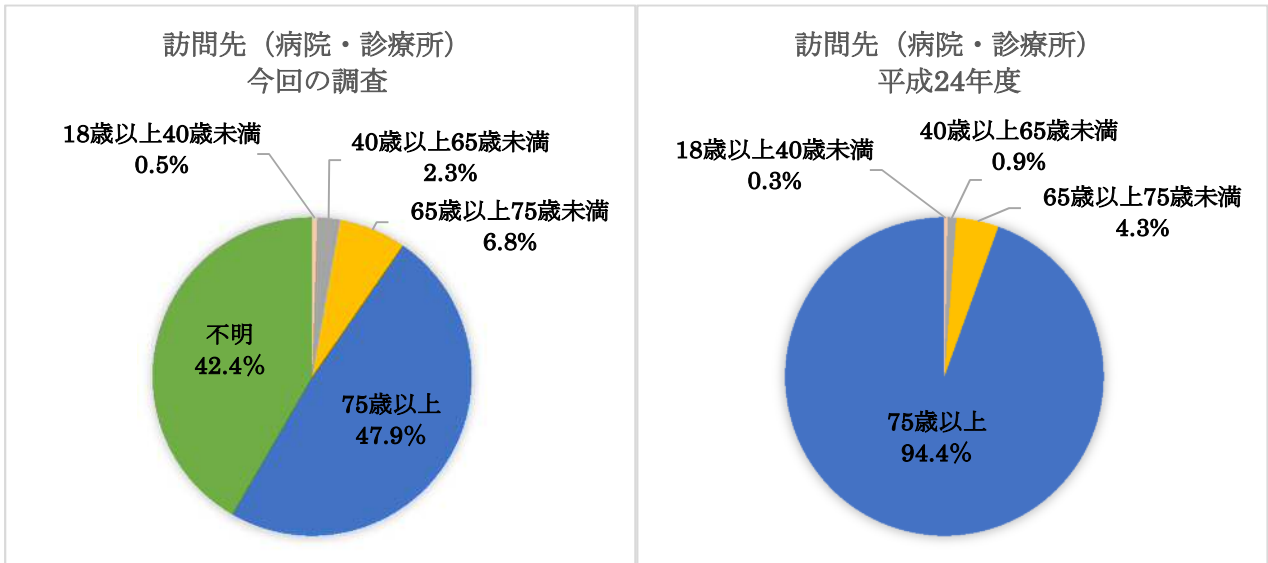


④患者の年齢（病院・診療所、歯科診療所、薬局、訪問看護ステーション）

病院・診療所、歯科診療所、薬局、訪問看護ステーションの全てにおいて、「75歳以上」が最も多かった。

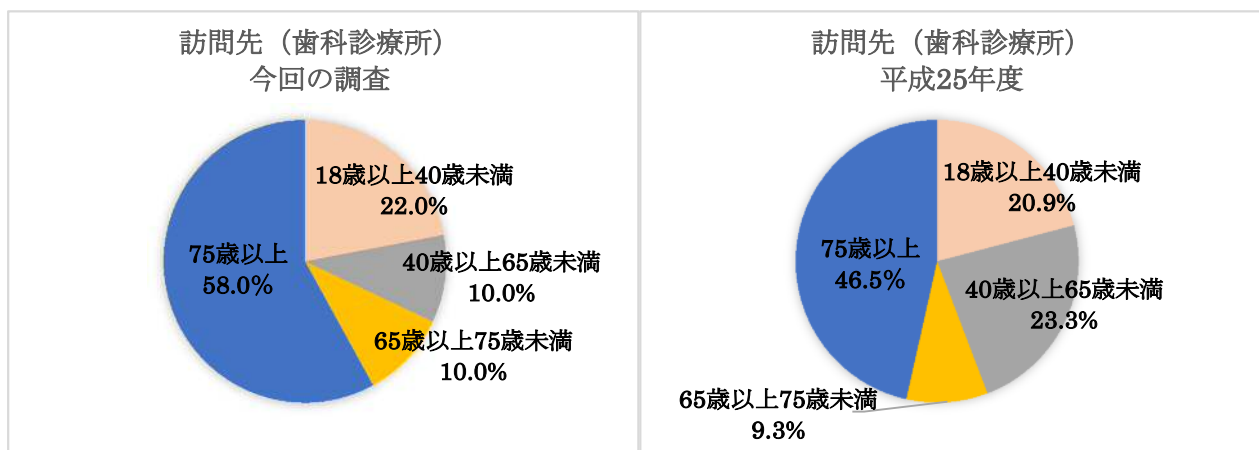
(単位：人)

○病院・診療所	今回の調査	平成24年度
18歳未満（小児）	0 (0.00%)	0 (0.00%)
18歳以上40歳未満	1 (0.5%)	1 (0.3%)
40歳以上65歳未満	5 (2.3%)	3 (0.9%)
65歳以上75歳未満	15 (6.8%)	14 (4.3%)
75歳以上	108 (48.7%)	305 (94.4%)
不明	92 (41.6%)	



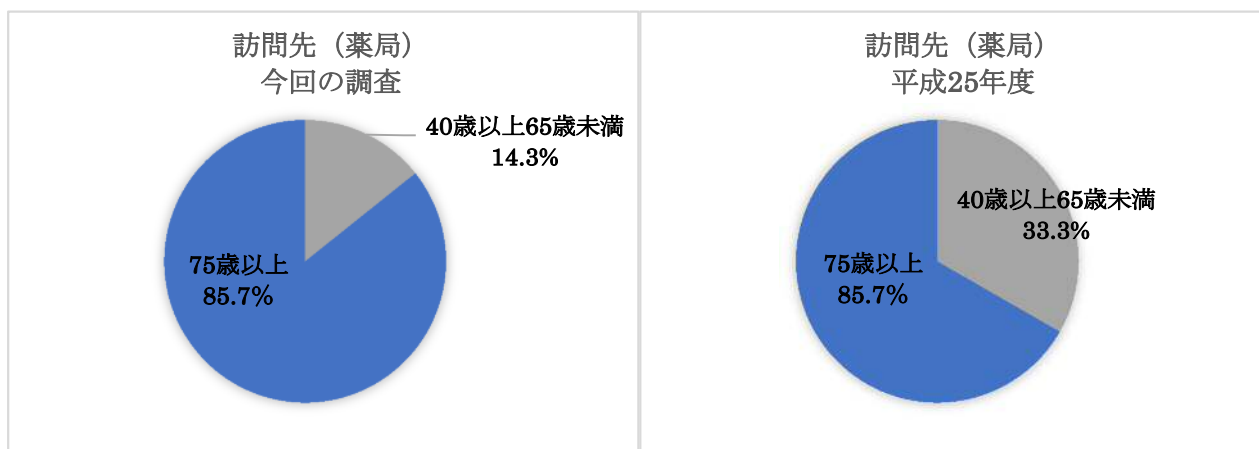
(単位：人)

○歯科診療所		今回の調査	平成25年度
	18歳未満（小児）	0（0.00%）	0（0.00%）
	18歳以上40歳未満	11（22.0%）	9（20.9%）
	40歳以上65歳未満	5（10.0%）	10（23.3%）
	65歳以上75歳未満	5（10.0%）	4（9.3%）
	75歳以上	29（58.0%）	20（46.5%）



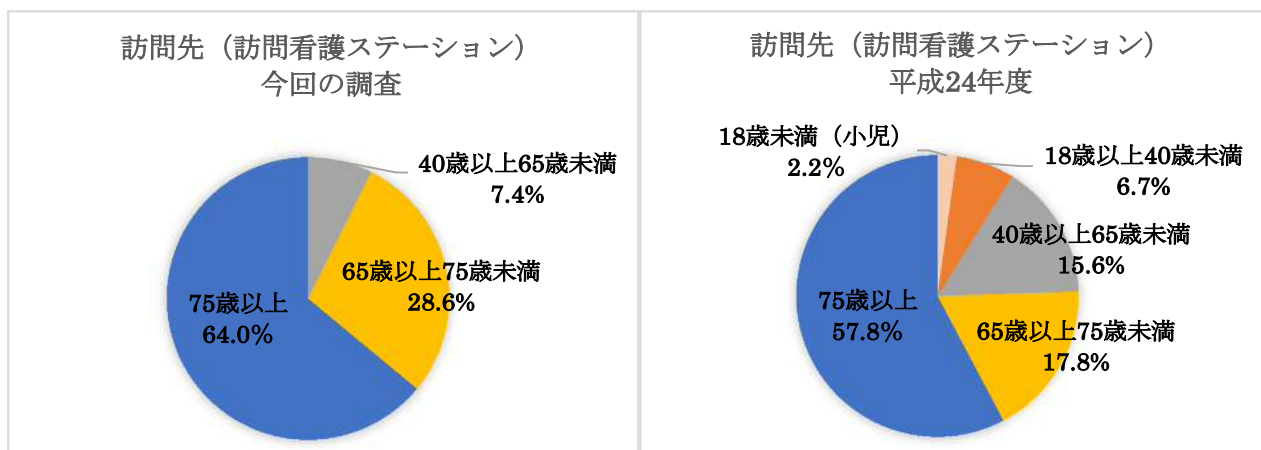
(単位：人)

○薬局		今回の調査	平成25年度
	18歳未満（小児）	0（0.00%）	0（0.00%）
	18歳以上40歳未満	0（0.00%）	0（0.00%）
	40歳以上65歳未満	1（14.3%）	1（33.3%）
	65歳以上75歳未満	0（0.00%）	0（0.00%）
	75歳以上	6（85.7%）	2（66.7%）



(単位：人)

○訪問看護ステーション		今回の調査	平成 24 年度
	18 歳未満 (小児)	0 (0.00%)	2 (2.2%)
	18 歳以上 40 歳未満	0 (0.00%)	6 (6.7%)
	40 歳以上 65 歳未満	13 (7.4%)	14 (15.6%)
	65 歳以上 75 歳未満	50 (28.6%)	16 (17.8%)
	75 歳以上	112 (64.0%)	52 (57.8%)



⑤患者の介護度区分 (病院・診療所、歯科診療所、訪問看護ステーション)

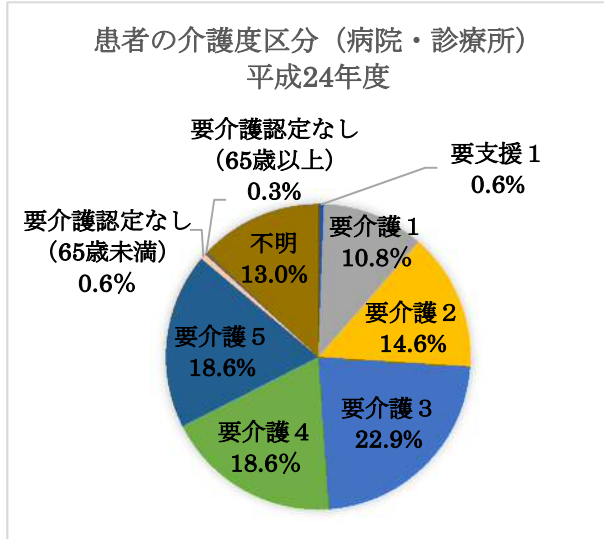
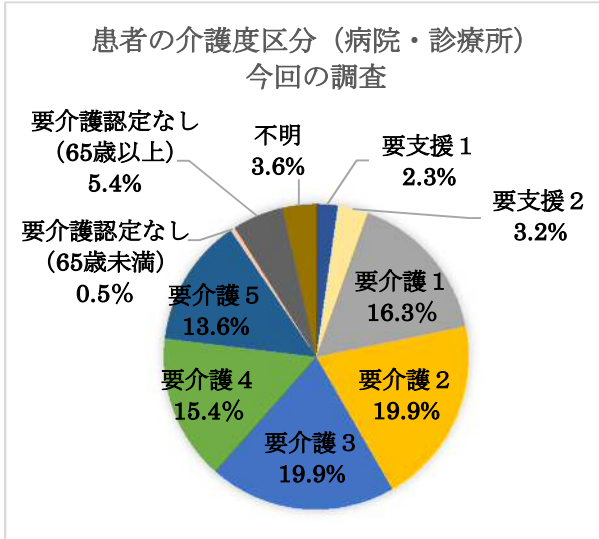
病院・診療所では「要介護1」～「要介護5」が多く合計で85.1%であった。詳細としては、「要介護2」「要介護3」が最も多く、それぞれ19.9%、次いで要介護1で16.3%であった。

歯科診療所は「要介護認定なし (65歳未満)」が18.0%で、最も多かった。

訪問看護ステーションは「要介護1」が最も多く21.1%であった。

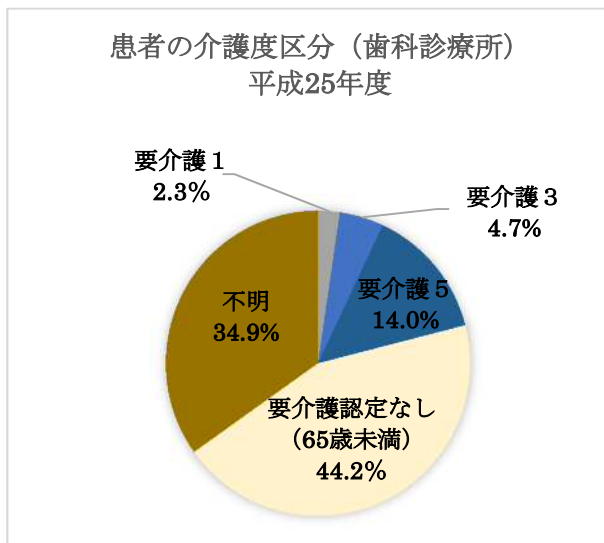
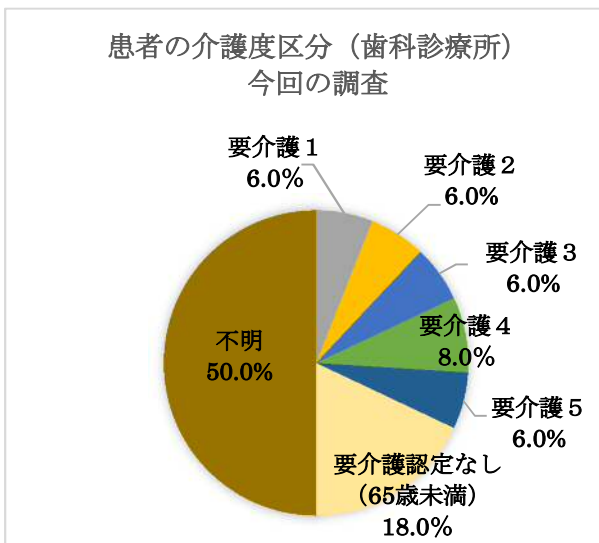
(単位：人)

○病院・診療所		今回の調査	平成 24 年度
	要支援 1	5 (2.3%)	2 (0.6%)
	要支援 2	7 (3.2%)	0 (0.00%)
	要介護 1	36 (16.3%)	35 (10.8%)
	要介護 2	44 (19.9%)	47 (14.6%)
	要介護 3	44 (19.9%)	74 (22.9%)
	要介護 4	34 (15.4%)	60 (18.6%)
	要介護 5	30 (13.6%)	60 (18.6%)
	要介護認定なし (65 歳未満)	1 (0.5%)	2 (0.6%)
	要介護認定なし (65 歳以上)	12 (5.4%)	1 (0.3%)
	不明	8 (3.6%)	42 (13.0%)



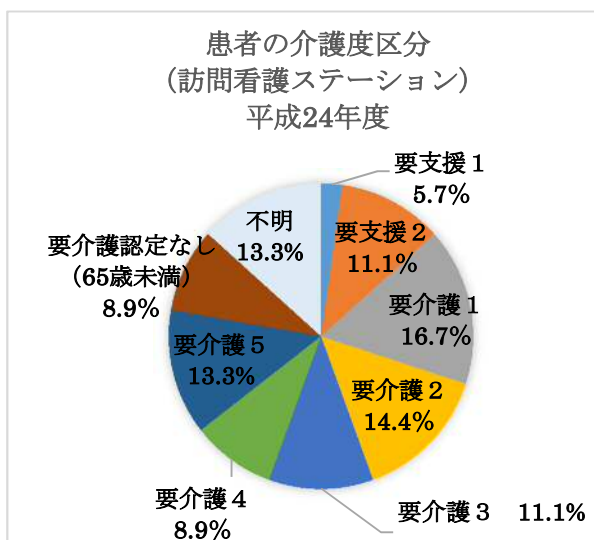
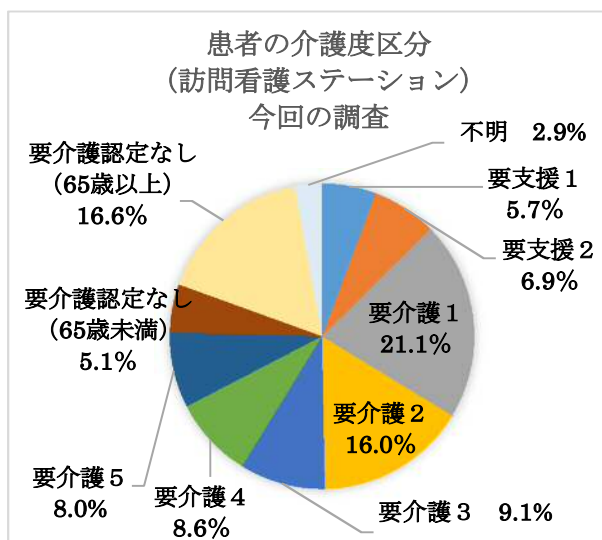
(単位：人)

○歯科診療所	今回の調査	平成 25 年度
要支援 1	0 (0.00%)	0 (0.00%)
要支援 2	0 (0.00%)	0 (0.00%)
要介護 1	3 (6.0%)	1 (2.3%)
要介護 2	3 (6.0%)	0 (0.00%)
要介護 3	3 (6.0%)	2 (4.7%)
要介護 4	4 (8.0%)	0 (0.00%)
要介護 5	3 (6.0%)	6 (14.0%)
要介護認定なし (65歳未満)	9 (18.0%)	19 (44.2%)
要介護認定なし (65歳以上)	0 (0.00%)	0 (0.00%)
不明	25 (50.0%)	15 (34.9%)



(単位：人)

○訪問看護ステーション		今回の調査	平成 24 年度
	要支援 1	10 (5.7%)	2 (2.2%)
	要支援 2	12 (6.9%)	10 (11.1%)
	要介護 1	37 (21.1%)	15 (16.7%)
	要介護 2	28 (16.0%)	13 (14.4%)
	要介護 3	16 (9.1%)	10 (11.1%)
	要介護 4	15 (8.6%)	8 (8.9%)
	要介護 5	14 (8.0%)	12 (13.3%)
	要介護認定なし (65 歳未満)	9 (5.1%)	8 (8.9%)
	要介護認定なし (65 歳以上)	29 (16.6%)	0 (0.00%)
	不明	5 (2.9%)	12 (13.3%)



⑥患者の介護保険サービスの利用状況 (病院・診療所)

「介護保険サービスを利用している」が 118 人で 53.4%であった。

利用しているサービスの種類は、「訪問看護」「訪問リハビリ」「訪問介護 (ホームヘルプサービス)」「通所介護 (デイサービス)」「通所リハビリ」「福祉用具貸与・販売」等となっている。

(単位：人)

○病院・診療所		今回の調査	平成 24 年度
	介護保険サービスを利用している	118 (53.4%)	264 (81.7%)
	介護保険サービスを利用していない	9 (4.1%)	5 (1.5%)
	不明	94 (42.5%)	54 (16.7%)

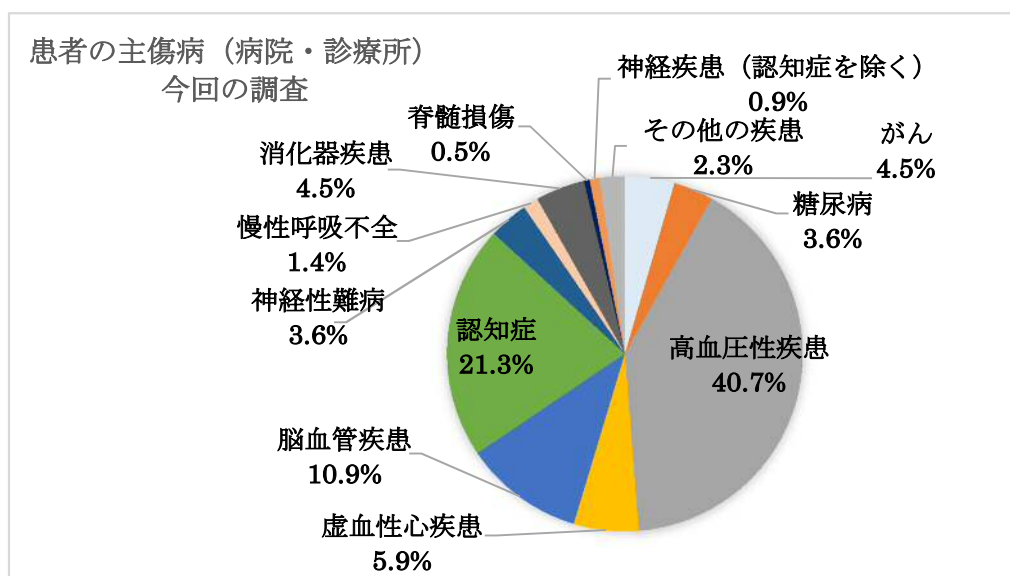
⑦主傷病別の在宅療養患者数（病院・診療所、訪問看護ステーション）

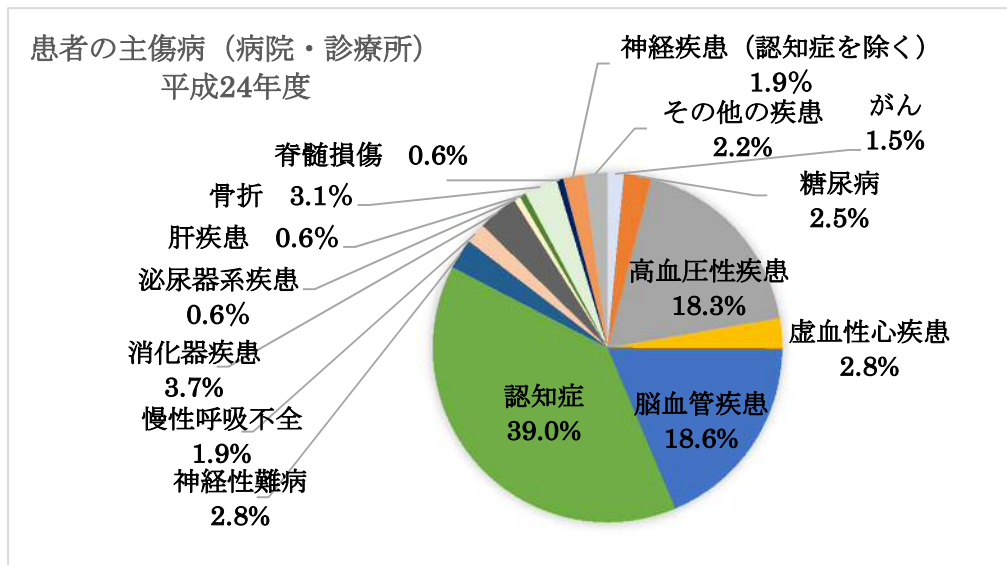
病院・診療所では「高血圧性疾患」が最も多く 40.7%、次いで「認知症」21.3%、「脳血管疾患」10.9%と続いており、平成 24 年度の調査と比較して、順位の変動はあるものの主傷病上位 3 つは同じであった。

訪問看護ステーションでは「神経性難病」が最も多く 17.1%、「がん」及び「脳血管疾患」がそれぞれ 12.0%と続いている。平成 24 年度の調査と比較して、「がん」を要因とする在宅療養患者が増えている。

(単位：人)

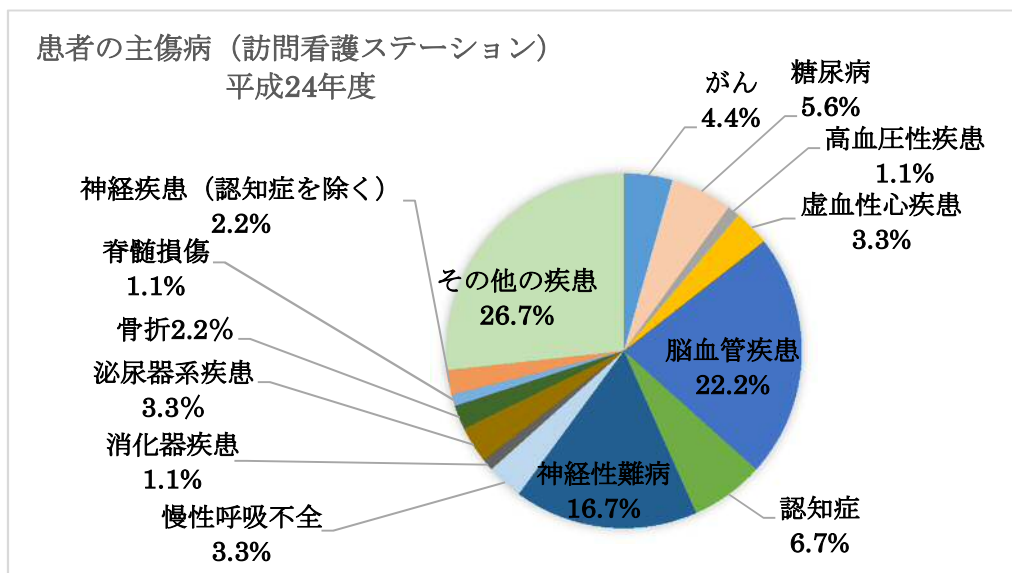
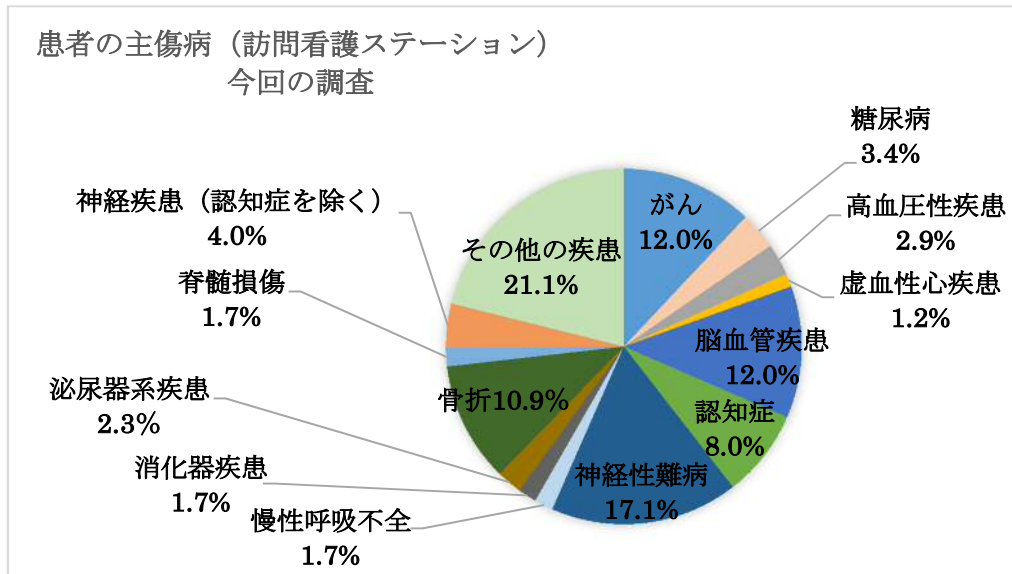
○病院・診療所	今回の調査	平成 24 年度
がん	10 (4.5%)	5 (1.5%)
糖尿病	8 (3.6%)	8 (2.5%)
高血圧性疾患	90 (40.7%)	59 (18.3%)
虚血性心疾患	13 (5.9%)	9 (2.8%)
脳血管疾患	24 (10.9%)	60 (18.6%)
認知症	47 (21.3%)	126 (39.0%)
神経性難病	8 (3.6%)	9 (2.8%)
慢性呼吸不全	3 (1.4%)	6 (1.9%)
消化器疾患	10 (4.5%)	12 (3.7%)
泌尿器系疾患	0 (0.00%)	2 (0.6%)
肝疾患	0 (0.00%)	2 (0.6%)
骨折	0 (0.00%)	10 (3.1%)
脊髄損傷	1 (0.5%)	2 (0.6%)
神経疾患（認知症を除く）	2 (0.9%)	6 (1.9%)
その他の疾患	5 (2.3%)	7 (2.2%)





(単位：人)

○訪問看護ステーション	今回の調査	平成 24 年度
がん	21 (12.0%)	4 (4.4%)
糖尿病	6 (3.4%)	5 (5.6%)
高血圧性疾患	5 (2.9%)	1 (1.1%)
虚血性心疾患	2 (1.2%)	3 (3.3%)
脳血管疾患	21 (12.0%)	20 (22.2%)
認知症	14 (8.0%)	6 (6.7%)
神経性難病	30 (17.1%)	15 (16.7%)
慢性呼吸不全	3 (1.7%)	3 (3.3%)
消化器疾患	3 (1.7%)	1 (1.1%)
泌尿器系疾患	4 (2.3%)	3 (3.3%)
肝疾患	0 (0.00%)	0 (0.00%)
骨折	19 (10.9%)	2 (2.2%)
脊髄損傷	3 (1.7%)	1 (1.1%)
神経疾患（認知症を除く）	7 (4.0%)	2 (2.2%)
その他の疾患	37 (21.1%)	24 (26.7%)



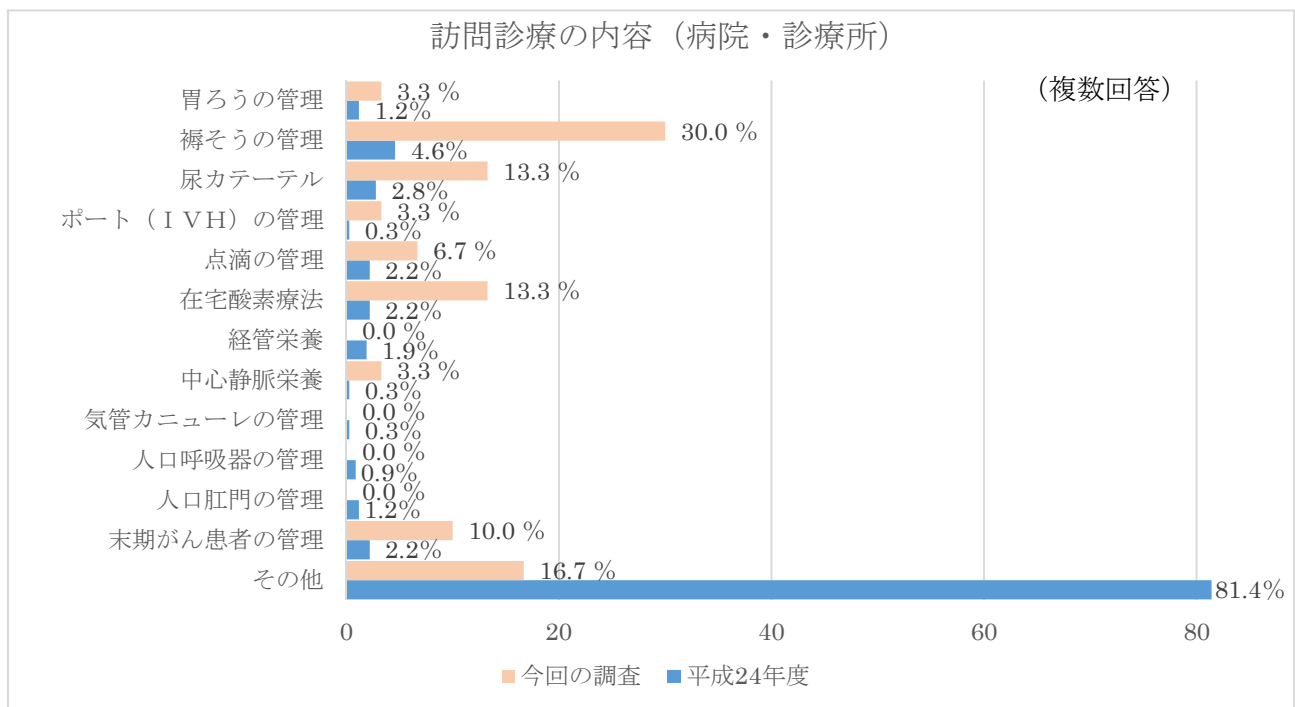
⑧訪問診療等の内容別件数（病院・診療所、歯科診療所、訪問看護ステーション）

病院・診療所、訪問看護ステーション共に、「褥そうの管理」がと最も多く、病院・診療所は9人30.0%、訪問看護ステーションは19人25.3%であった。

病院・診療所は、「尿カテーテル」及び「在宅酸素療法」が、それぞれ4人13.3%と続いている。訪問看護ステーションでは、次いで「末期がん患者の管理」が多く、10人13.3%となっている。歯科診療所は「う歯、歯周疾患の治療」が最も多く、11人40.7%であった。

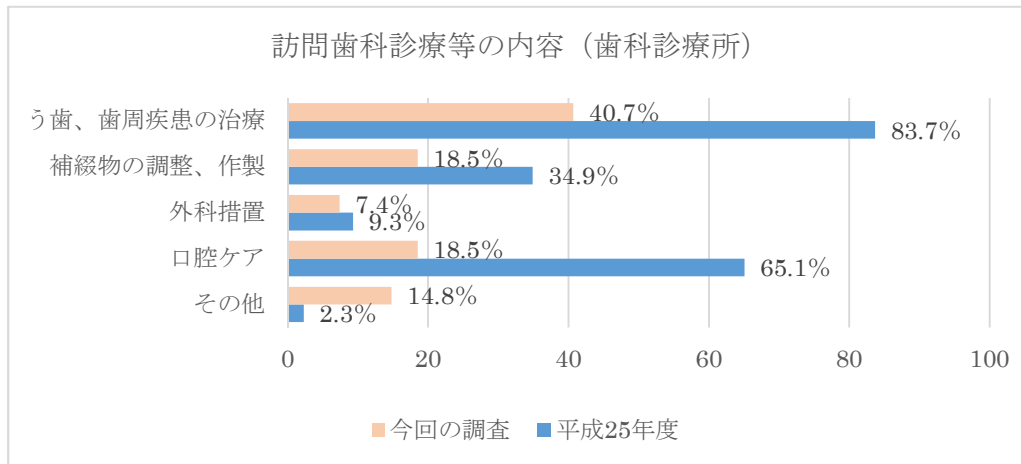
(単位：人) (複数回答可)

○病院・診療所	今回の調査	平成 24 年度
胃ろうの管理	1 (3.3%)	4 (1.2%)
褥そうの管理	9 (30.0%)	15 (4.6%)
尿カテーテル	4 (13.3%)	9 (2.8%)
ポート (IVH) の管理	1 (3.3%)	1 (0.3%)
点滴の管理	2 (6.7%)	7 (2.2%)
在宅酸素療法	4 (13.3%)	7 (2.2%)
経管栄養	0 (0.00%)	6 (1.9%)
中心静脈栄養	1 (3.3%)	1 (0.3%)
気管カニューレの管理	0 (0.00%)	1 (0.3%)
人口呼吸器の管理	0 (0.00%)	3 (0.9%)
人口肛門の管理	0 (0.00%)	4 (1.2%)
末期がん患者の管理	3 (10.0%)	7 (2.2%)
その他	5 (16.7%)	263 (81.4%)



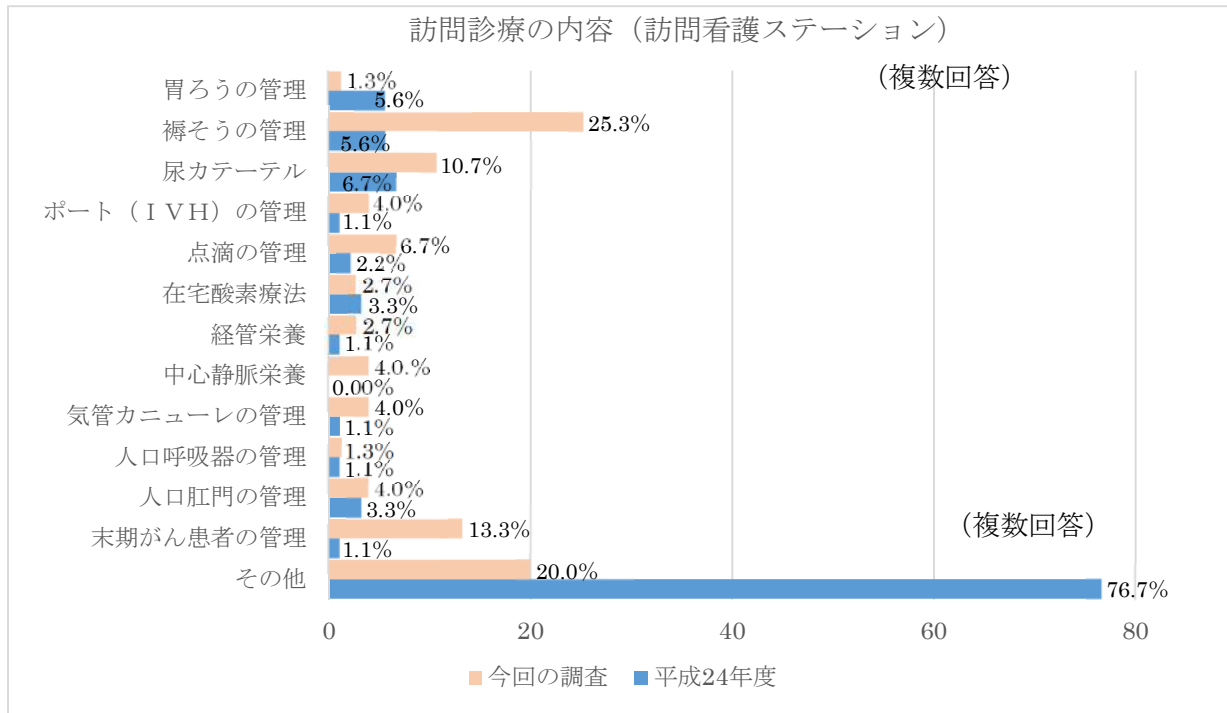
(単位：人) (複数回答)

○歯科診療所		今回の調査	平成 25 年度
	う歯、歯周疾患の治療	11 (40.7%)	36 (83.7%)
	補綴物の調整、作製	5 (18.5%)	15 (34.9%)
	外科措置	2 (7.4%)	4 (9.3%)
	口腔ケア	5 (18.5%)	28 (65.1%)
	その他	4 (14.8%)	1 (2.3%)



(単位：人) (複数回答)

○訪問看護ステーション		今回の調査	平成 24 年度
	胃ろうの管理	1 (1.3%)	5 (5.6%)
	褥そうの管理	19 (25.3%)	5 (5.6%)
	尿カテーテル	8 (10.7%)	6 (6.7%)
	ポート (IVH) の管理	3 (4.0%)	1 (1.1%)
	点検の管理	5 (6.7%)	2 (2.2%)
	在宅酸素療法	2 (2.7%)	3 (3.3%)
	経管栄養	2 (2.7%)	1 (1.1%)
	中心静脈栄養	3 (4.0%)	0 (0.0%)
	気管カニューレの管理	3 (4.0%)	1 (1.1%)
	人口呼吸器の管理	1 (1.3%)	1 (1.1%)
	人口肛門の管理	3 (4.0%)	3 (3.3%)
	末期がん患者の管理	10 (13.3%)	1 (1.1%)
	その他	15 (20.0%)	69 (76.7%)

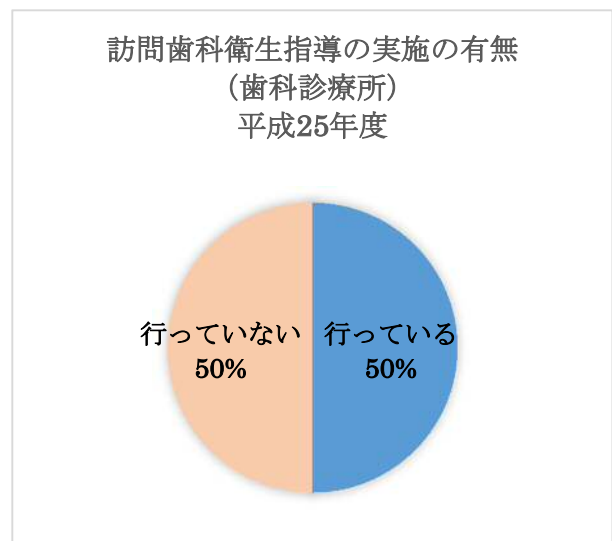
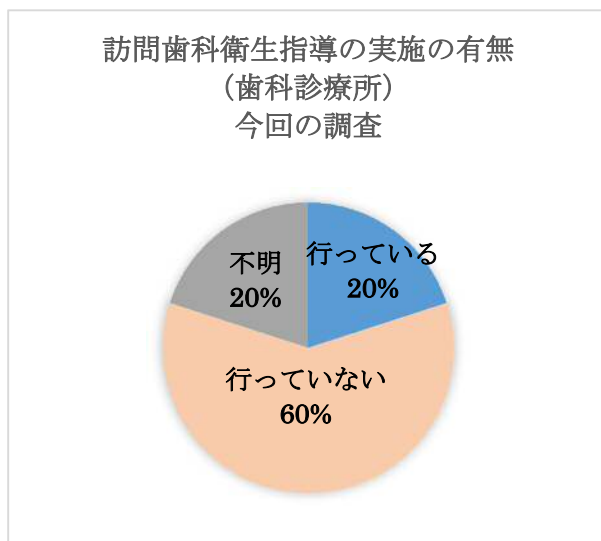


⑨訪問歯科衛生指導の実施の有無（歯科診療所）

訪問歯科衛生指導を行う歯科診療所は、前回調査と同じで2歯科診療所であった。

（単位：歯科診療所）

○歯科診療所（対象：10 歯科診療所）		今回の調査	平成 25 年度
行っている		2 (20.0%)	2 (50.0%)
行っていない		6 (60.0%)	2 (50.0%)
不明		2 (20.0%)	



【行っていない理由】

(単位：歯科診療所)

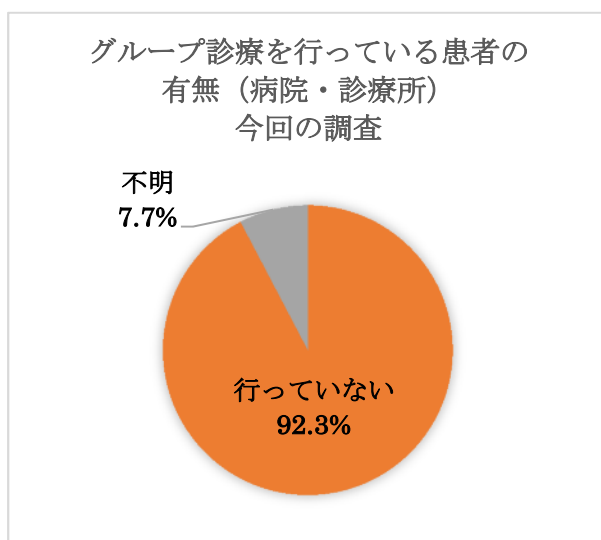
○歯科診療所 (対象：6 歯科診療所)		今回の調査	平成 25 年度
	歯科医師の訪問診療で十分足りる	2 (33.3%)	0 (0.00%)
	歯科医衛生士の人員不足で実施できない	2 (33.3%)	1 (50.0%)
	実施しても採算がとれない	0 (0.00%)	0 (0.00%)
	訪問歯科衛生指導等のニーズがない	0 (0.00%)	1 (50.0%)
	その他	0 (0.00%)	0 (0.00%)
	不明	2 (33.3%)	

⑩グループ診療を行っている患者の有無 (病院・診療所)

「グループ診療を行っていない」が 12 医療機関 92.3%であった。

(単位：医療機関)

○病院・診療所 (対象：13 医療機関)		今回の調査
	いる	0 (0.00%)
	いない	12 (92.3%)
	不明	1 (7.7%)



⑪終末期医療を行う患者 (病院・診療所、訪問看護ステーション)

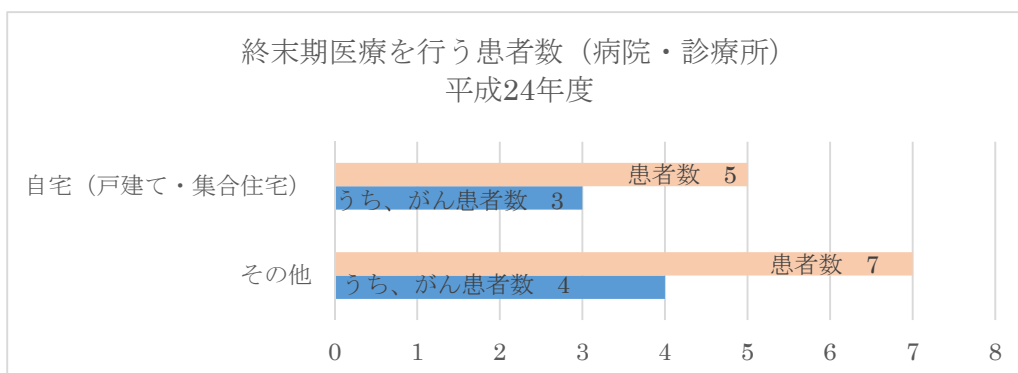
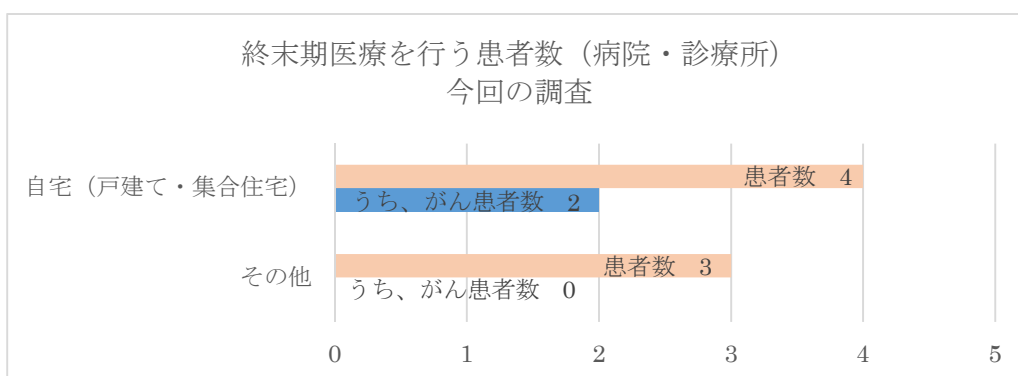
平成 29 年 10 月実績において、病院・診療所では訪問診療を行った患者のうち、終末期医療を行う患者数は、「自宅 (戸建て・集合住宅)」で 4 人 (うち、がん患者数 2 人)、「その他」で 3 人 (うち、がん患者数 0 人) となっている。

訪問看護ステーションにおける訪問看護において、終末期医療を行っている患者数は、「自宅

(戸建て・集合住宅)」で9人(うち、がん患者数9人)、「その他」で1人(うち、がん患者数0人)となっている。

(単位：人)

○病院・診療所		患者数		うち、がん患者数	
		今回の調査	平成24年度	今回の調査	平成24年度
	自宅(戸建て・集合住宅)	4	5	2	3
	その他	3	7	0	4



(単位：人)

○訪問看護ステーション		患者数		うち、がん患者数	
		今回の調査	平成24年度	今回の調査	平成24年度
	自宅(戸建て・集合住宅)	9	1	9	1
	その他	1	0	0	0

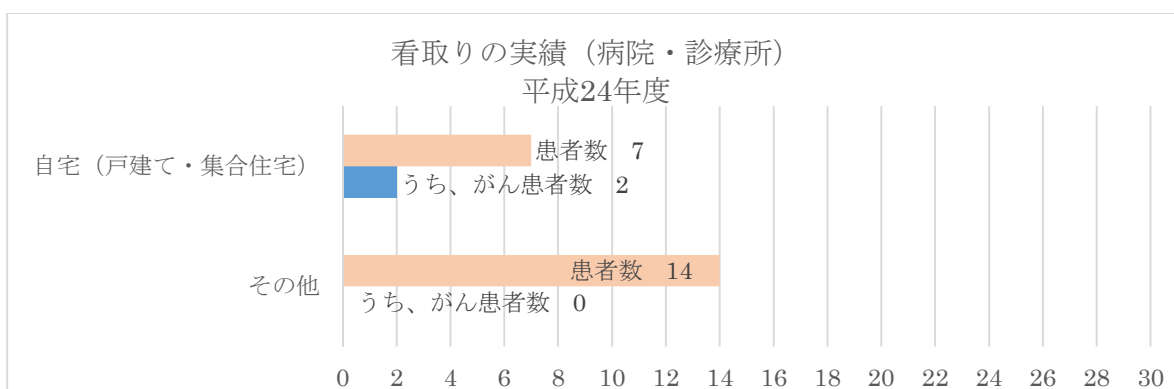
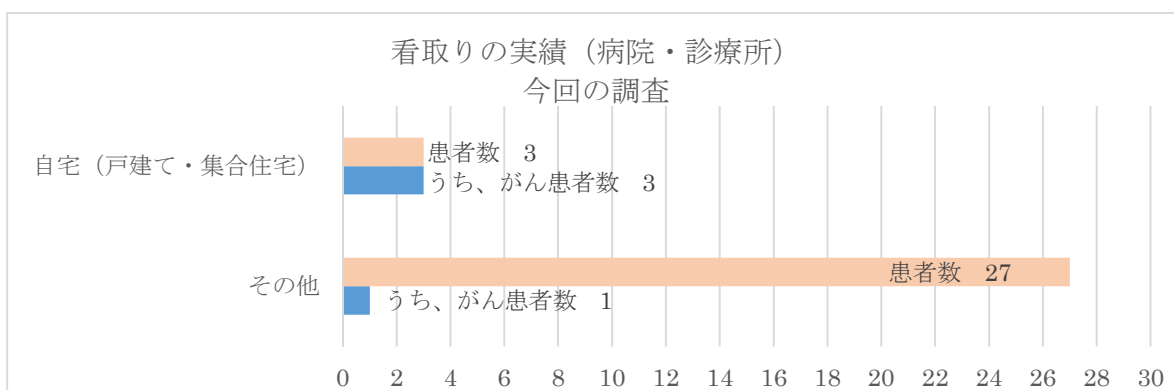
⑫看取りの実績(病院・診療所、訪問看護ステーション)

平成29年4月1日～平成29年9月30日の半年間の在宅での看取り数は、病院・診療所では、8医療機関で30人(うち、がん患者数4人)となっている。

訪問看護ステーションでは、3事業所で15人(うち、がん患者数5人)となっている。

(単位：人)

○病院・診療所		患者数		うち、がん患者数	
		今回の調査	平成 24 年度	今回の調査	平成 24 年度
	自宅（戸建て・集合住宅）	3	7	3	2
	その他	27	14	1	0



(単位：人)

○訪問看護ステーション		患者数		うち、がん患者数	
		今回の調査	平成 24 年度	今回の調査	平成 24 年度
	自宅（戸建て・集合住宅）	11	0	5	0
	その他	4	0	0	0

⑬在宅医療を進めるにあたって困難なこと（薬局）

平成 25 年度の調査時と同様に、「薬剤師が不足している」「採算が合わない」との回答であった。

(単位：事業所)

○薬局（対象：5事業所）		今回の調査	平成25年度
	薬剤師が不足している	4 (80.0%)	1 (33.3%)
	医師との連携が上手くいっていない	0 (0.00%)	0 (0.00%)
	在宅医療の知識を得る研修会がない	0 (0.00%)	0 (0.00%)
	設備が不足している	0 (0.00%)	0 (0.00%)
	採算が合わない	1 (20.0%)	1 (33.3%)
	その他	0 (0.00%)	1 (33.3%)

(4) 在宅医療（居宅生活）への支援について

①退所先別の退所者数（介護老人保健施設）

「病院へ入院」が101人52.6%で最も多く、「特別養護老人ホーム、グループホーム等への入所」が28人14.6%、「自宅（戸建て・集合住宅）」が26人13.5%と続いている。平成25年度の調査と比べて、「特別養護老人ホーム、グループホーム等への入所」や「有料老人ホームへの入所」が増加し、「自宅（戸建て・集合住宅）」が減少した。

(単位：人)

○介護老人保健施設		今回の調査	平成25年度
	自宅（戸建て・集合住宅）	26 (13.5%)	33 (17.7%)
	病院へ入院	101 (52.6%)	119 (64.0%)
	他の介護老人保健施設への入所	5 (2.6%)	11 (5.9%)
	特別養護老人ホーム、グループホーム等への入所	28 (14.6%)	15 (8.1%)
	有料老人ホームへの入所	23 (12.0%)	4 (2.2%)
	ケアハウス・サービス付高齢者向け住宅（高齢者専用賃貸住宅）等への入居	4 (2.1%)	4 (2.2%)
	死亡	1 (0.5%)	0 (0.00%)
	その他	4 (2.1%)	0 (0.00%)